

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

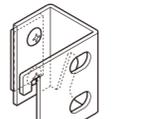
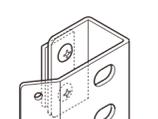
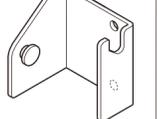
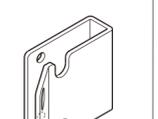
■施工上のお願

- 面格子は室内側からねじ止めするため、ガラス及び障子を組み込む前に取り付けてください。出窓の品種によっては面格子が取り付けられないおそれがあります。
- 不在の時は、人が侵入するおそれがありますので窓を施錠してください。
- ねじは2.5+0.5N・m (25±5kgf・cm) のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。

▲注意

- 面格子の落下・転落防止のため、下記事項を厳守してください。
- ・面格子は手すりとして使用しないでください。手すりとしての強度がありません。
- ・強度・防錆性を保つため、必ず指定のブラケット・ねじ等を指定の数量をお使いください。
- ・出窓方立のブラケット取付け穴は、必ずφ3.5であけてください。

■取付け部品一覧表

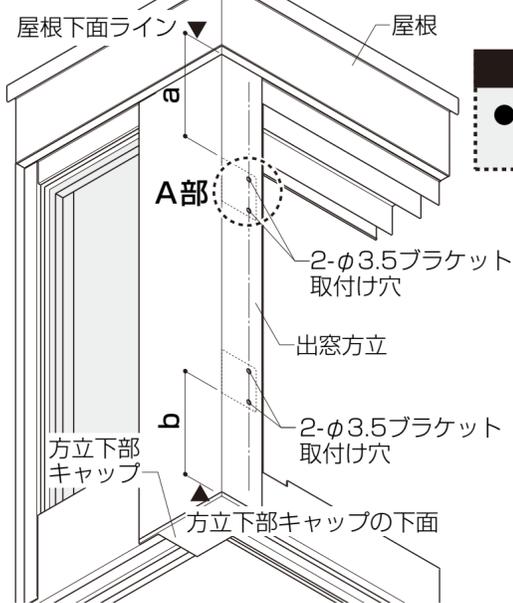
名称	面格子取付け用		出窓方立取付け用		φ4×12 ナベタッピンねじ	M4×12 トラス小ねじ
	上部ブラケットA (裏板付き)	下部ブラケットA (裏板付き)	上部ブラケットB	下部ブラケットB		
姿図						
	LR各1個 (本図はLを示す)	2個	LR各1個 (本図はLを示す)	2個	8本	4本

■取付け順序

1 ブラケットB取付け穴の加工

- ※出窓方立に取付け穴が加工されているものは不要です。
- ①a・b寸法位置にブラケットBを当て、加工位置を決めます。
- ②出窓方立に、φ3.5のドリルでブラケットB取付け穴をあけます。

●KG・KL・KB・BB200・KL200型



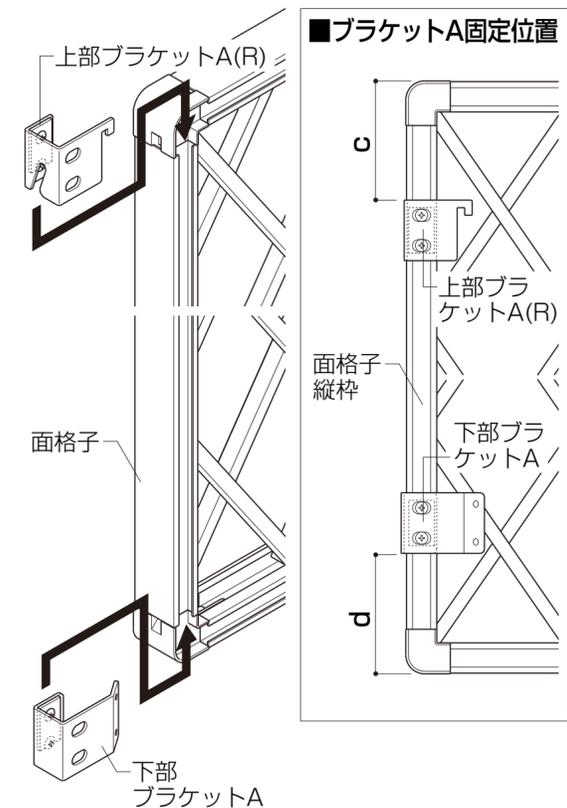
▲注意
●必ずφ3.5の下穴をあけてください。

■ブラケットB固定位置(a・b寸法)

品種	KG型	KF・BF型	KH型	KL・KB・BB200 KL200型	KT・BT・KT200 BT200型
a寸法	102	115	105	83	113.5
b寸法	83	83	83	83	83

3 ブラケットAの取付け

- 面格子にブラケットAを差し込み、上部を指定の位置でねじ止めします。



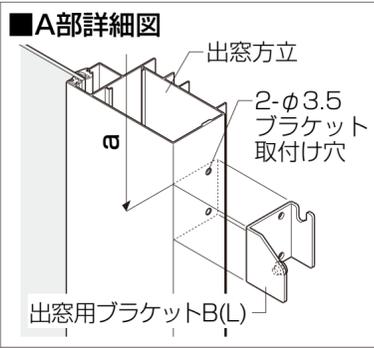
■ブラケットA固定位置(c・d寸法)

品種	KG・KH型	KF・BF型	KL・KT・BT・KB・BB200 KL200・KT200・BT200型
c寸法	81	88	83
d寸法	83	83	83

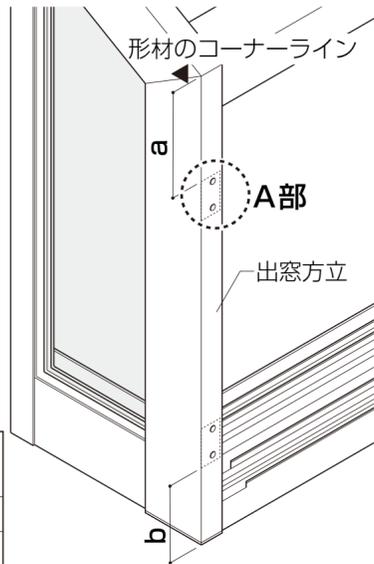
(単位：mm)

2 ブラケットBの取付け

- 出窓方立にブラケットBをねじ止めします。
- ※穴ふさぎピース付きのものはピースを取り外してから固定してください。
- ※上部ブラケットBにはLRがあります。右図で確認の上、取り付けてください。

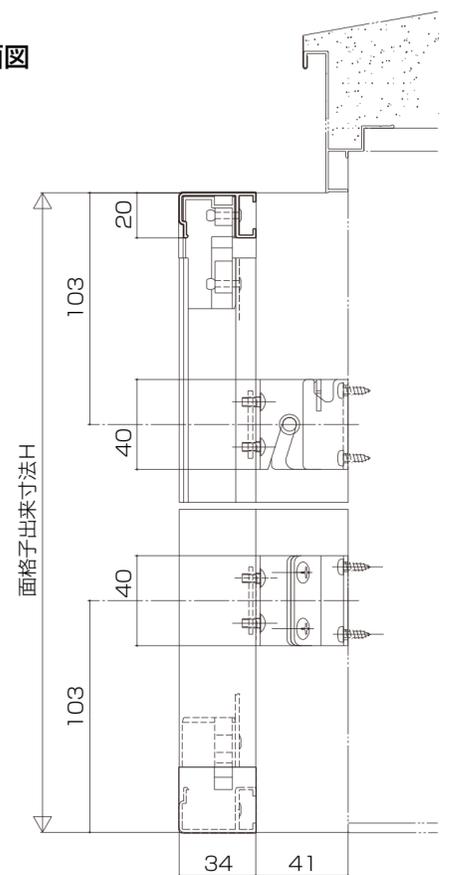


●KF・BF・KH・KT・BT・KT200・BT200型

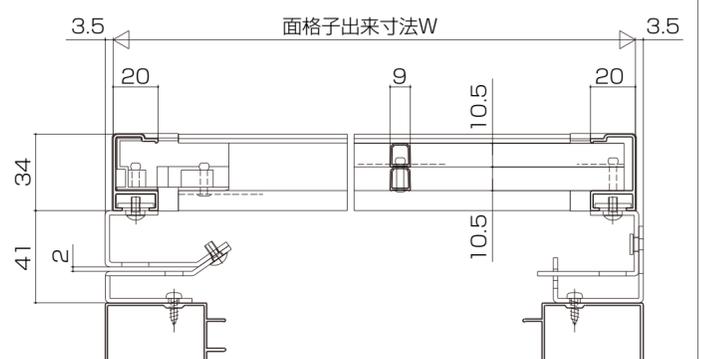


■参考納まり図

●縦断面図

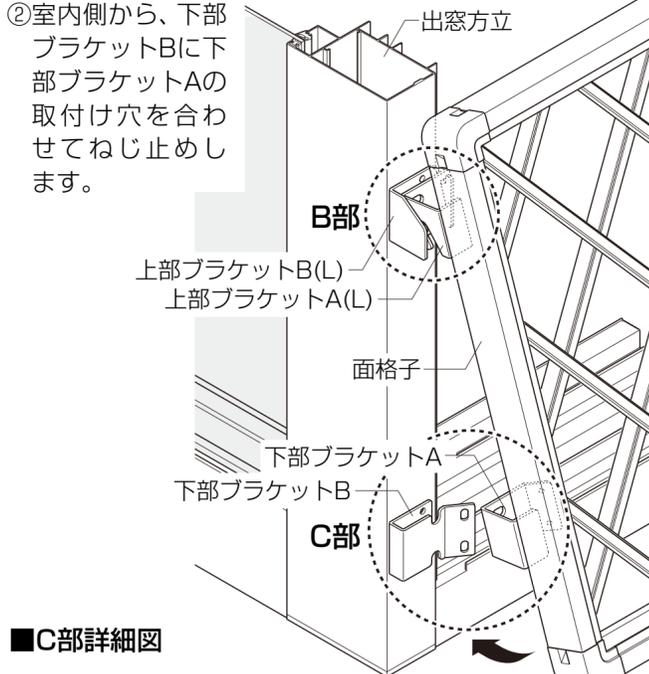


●横断面図

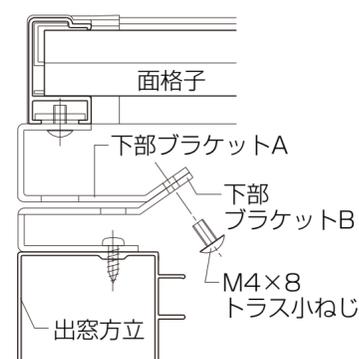


4 面格子の取付け

- ①面格子側の上部ブラケットAを出窓方立側の上部ブラケットBに引っ掛けます。
- ②室内側から、下部ブラケットBに下部ブラケットAの取付け穴を合わせてねじ止めします。



■C部詳細図



■B部詳細図

